

第41回 由布市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（令和3年4月27日）

（1）国・県の動き

- ・全国的に感染が急速に拡大しており、3度目の「緊急事態宣言」（東京都、大阪府、兵庫県）が発せられた。
- ・県内においては、新規感染者数を3日間(22日～24日)連続して過去最多を更新。
- ・県内4月25日までの感染者341名のうち、274名が変異株。

（2）由布市の状況

- ・市内施設等については今までの清掃時間消毒、手指消毒、利用後の消毒の徹底を引き続き行う。利用可能人数半数以下での利用の継続。
- ・料飲店については、緊急事態宣言前からキャンセル等増加しているが、飲料店から感染者発生させない対応の実施し、今後の感染症対策の徹底を行っている。
- ・職員感染時等のBCP対応は由布市業務継続計画により実施する。
- ・庁舎内の消毒作業の継続し、感染症防止対策に努める。
- ・イベント、行事開催は国・県の感染防止対策及び基準等に準じて対応し、感染対策を徹底する。

（3）市民への対応等

- ・GW前の注意喚起として連休前に防災ラジオにて注意喚起を行う。

（4）その他

- ・ワクチン接種状況
80歳以上（4,200人）に配布
集団接種は6月上旬より開始
ワクチン接種に関する問い合わせは健康増進課・コールセンター

（5）次回会議日程

状況に応じて随時開催

市長より

県内は感染が落ち着いていたが、急激に感染が拡大した。県内でも変異株の感染も見受けられるので、情報共有をして対応することが必要である。引続き、市として緊張感を持って対応にあたるよう、各課長より職員に徹底すること。